

教育目標「確かに生きる」

「確かに生きる」に迫るための学校・生徒の姿

【めざす学校の姿】

- ☆「確かに生きる力」を育むことのできる学校
- ☆ すべての人権が尊重され、安心して過ごせる学校

【めざす生徒の姿】

- ☆「確かに生きる力」をそなえた生徒
- ☆ 互いに認め合い、支え合い、高め合える生徒

「確かに生きる」ための力

- 正しい生活習慣で過ごす力
- 社会や他者とつながる力
- 活用する力、伝える力
- 見通す力、行動・挑戦する力
- 調整する力、解決する力
- 気づく力、慮る（思いやる）力

確かな学力 豊かな人間性
健康な身体・体力

◇「学校づくりの三つの決意」

1 授業を大切にできる学校

生徒が主体的・対話的に学び、問題解決能力を高める授業を展開します。

2 一人ひとりを大切にできる学校

人を思いやる心を培い、共に生きる力を育みます。

3 保護者や地域と協働し高め合う学校

互いに連携を深め、協働し高め合い、学校づくり・まちづくりを推進します。

◇「学校づくり三つの決意」の具体的方策

1 授業を大切にできる学校

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現、問題解決能力向上のための授業づくり
- 「授業改善」（教職員の資質・能力の向上） ○家庭学習の習慣を身につけさせる取組
- きめ細やかな指導 ○ICTを活用した学びの推進 ○「保幼小中連携」の取組

2 一人ひとりを大切にできる学校

- 自分も他者も大切にし、認め合い高め合える、人権教育の実践
- 特別支援教育の理念を大切にしたい、個々に応じた生徒指導の実践
- すべての人が、安心・安全に過ごせる学校環境の整備

3 保護者や地域と協働し高め合う学校

- 保護者との双方向の情報共有 ○コミュニティスクールの効果的な運営・活用
- 地域等の教育資源を活用した教育活動の実施
- 地域の伝統や行事を軸にした、学校づくり・まちづくり、及び防災体制の推進

「学校づくり三つの決意」〈令和3年度の具体的な取組内容〉

「※〇〇委員会」は、進捗状況を管理するセクションを示す。

1 授業を大切に作る学校

授業を中心とした「確かに生きる力」の基盤となる「力」の育成

(1)【確かな学力】 ※研修委員会（教職員の資質・能力の向上）を兼ねる）

- ①授業公開を軸とした「主体的・対話的で深い学び」を実現させる授業づくり
- ②「全国学力・学習状況調査」等の結果分析に基づいた授業改善、基礎・基本の定着
- ③学習習慣の定着を意図した授業等における指導の工夫、家庭との連携
- ◇「四日市モデル」の理念を踏まえた、問題解決能力向上のための授業づくり
- ◇見通しを持ち主体的に「学び」に取り組むための「めあて」「ふりかえり」の提示
- ◇「朝の読書」の実施、各教科での図書室活用、家庭との連携、による読書活動の充実
- ◇小学校までの「学び」や他教科等の「学び」との関連を意識した指導内容・配列の工夫

(2)【豊かな人間性】 ※生徒指導委員会

- ①「育みたい力」を明確にした体験活動を組み込んだ授業や学校行事の実施
- ②社会や他者との関わりについての意識、規範意識の向上を意図した教育活動の実施
- ③自分の将来を見据え、社会へ参画し貢献するためのキャリア教育の推進
- ◇「確かに生きる」ための基盤となる道徳性を養う授業等の実施

(3)【健康な身体・体力】 ※学校保健委員会（学校三師との連携）

- ①「安全な生活」「食育」「生活リズム」「望ましい生活習慣」の定着
- ②保健体育の授業や学校行事における、運動意欲の向上、体力の増進
- ◇子どもの健康状況や生活実態の把握と分析、及び専門家による指導・助言の活用

2 一人ひとりを大切に作る学校

すべての人が、心も身体も安心・安全に過ごせる学校の実現

- ①自分も他者も大切にし、認め合い高め合える、すべての教育活動における人権教育の実践
※人権教育推進委員会
- ②特別支援教育の理念を大切にしたい、個に応じた生徒指導の実践 ※特別支援教育委員会
- ③生徒も教職員も、安全に過ごせる環境（施設）の整備、実効性のある防災体制の整備
※安全委員会
- ◇学校に関わるすべての人が安心でき、やりがいを持って過ごせる環境づくり

3 保護者や地域と協働し高め合う学校

地域や社会に開かれた教育課程・学校の実現

※企画委員会

- ①授業公開、学校だより、学年通信、ホームページ等による、教育活動の積極的な発信
- ②地域等の教育資源を活用した授業の実施、地域活動への参画
- ◇コミュニティスクールの効果的な運営・活用による、地域との連携・協働の推進
- ◇地域の伝統や行事を軸にした、学校づくり・まちづくり、及び防災体制の推進
- ◇保護者の考えや意見を受け止める場や相互に対話する場の設定